

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]平成29年度～平成32年度に実施する事業 [中期]平成33年度～平成37年度に実施する事業

[長期]平成38年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業

[検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通①-01

地区：浮間舟渡・北赤羽駅周辺

項目		該当事業者	内容																
1. 施設名、路線名		すべて	JR浮間舟渡駅																
2. 事業主体		すべて	東日本旅客鉄道株式会社																
3. 事業区間		道路管理者	—																
4. 道路延長 (m)		道路管理者	—																
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	浮間4																
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	エレベーターや多機能トイレなどは設置済みであり、基本的なバリアフリー化が図られている。今後も移動等円滑化基準及びバリアフリーガイドライン等に沿って、整備を推進する。																
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容											事業実施状況					
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 赤羽地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期											実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など		
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	継続		検討中	順次
1	通路 (ラチ内)	エレベーター付近への幅広改札の設置、または幅広改札の位置のわかりやすい表示		必要	箇所														更新工事等と併せて検討が必要
2	通路 (ラチ内)	トイレ利用者への衝突の注意喚起等の検討		—	—														具体的な手段を検討中
3	上下移動	階段の両側に2段手すりの設置、段鼻の色の強調		必要	箇所														更新工事等と併せて検討が必要
4	ホーム	可動式ホーム柵または内方線付点状ブロックの設置	内方線付点状ブロックの設置	400	m														H29年度実施予定
5	券売機等	車いす使用者に配慮した券売機等の設置		必要	箇所														更新工事等と併せて検討が必要
6	案内設備・情報のバリアフリー	音声案内や音声付触知案内図の設置		必要	箇所														更新工事等と併せて検討が必要
7	案内設備・情報のバリアフリー	ホーム上へのエスカレーターの有無、方向を示すわかりやすい案内表示の設置		必要	箇所														具体的な設置箇所等を検討中
8	案内設備・情報のバリアフリー	筆談用具の設置及び案内の表示		1	箇所												✓		
9	人的対応・こころのバリアフリー	職員による案内やサポート、声かけなどの対応の充実	・「声かけ・サポート」運動の実施 ・サービス介助士の資格取得の推進	—	—												✓		
10	人的対応・こころのバリアフリー	駅や車両利用のマナー・ルール等の利用者への啓発	・駅構内、車内でのポスター等による告知を実施	—	—												✓		

8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法	
9. その他 現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等	・浮間舟渡駅 既存警告ブロック 

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]平成29年度～平成32年度に実施する事業 [中期]平成33年度～平成37年度に実施する事業

[長期]平成38年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業

[検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通①-02

地区：浮間舟渡・北赤羽駅周辺

項目		該当事業者	内容															
1. 施設名、路線名		すべて	JR北赤羽駅															
2. 事業主体		すべて	東日本旅客鉄道株式会社															
3. 事業区間		道路管理者	—															
4. 道路延長 (m)		道路管理者	—															
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	赤羽北2															
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	エレベーター（浮間口）や多機能トイレは設置済みであり、基本的なバリアフリー化は図られている。今後も移動等円滑化基準及びバリアフリーガイドライン等に沿って整備を推進する。															
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容										事業実施状況					
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 赤羽地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期											実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など	
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	継続		検討中
1	通路	2ルート目のバリアフリールート確保の検討（赤羽口へのエレベーターの設置等）	赤羽口へのエレベーター、多機能トイレ等の整備	1	基													
2	ホーム	可動式ホーム柵または内方線付点状ブロックの設置	内方線付点状ブロックの設置	400	m													H30年度実施予定
3	ホーム	濡れても滑りにくい床材への改善（ベンチの足元部）		必要	箇所													更新工事等と併せて検討が必要
4	券売機等	車いす使用者に配慮した券売機等の設置		必要	箇所													更新工事等と併せて検討が必要
5	案内設備・情報のバリアフリー	わかりやすい案内表示の設置		必要	箇所													設置箇所等について検討中
6	案内設備・情報のバリアフリー	（ホーム）情報を受け取りやすい位置や高さに留意した表示装置への改善		必要	箇所													更新工事等と併せて検討が必要
7	案内設備・情報のバリアフリー	筆談用具の設置及び案内の表示		1	箇所											✓		
8	人的対応・こころのバリアフリー	（浮間口）遠隔化された改札口で聴覚障害者等が駅係員とコミュニケーション可能となるような対応の検討		—	—												✓	
9	人的対応・こころのバリアフリー	職員による案内やサポート、声かけなどの対応の充実	・「声かけ・サポート」運動の実施 ・サービスの介助士の資格取得の推進	—	—											✓		
10	人的対応・こころのバリアフリー	駅や車両利用のマナー・ルール等の利用者への啓発	・駅構内、車内でのポスター等による告知を実施	—	—											✓		

8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法

9. その他
現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等

・北赤羽駅 既存警告ブロックおよび既存赤羽口改札



【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]平成29年度～平成32年度に実施する事業 [中期]平成33年度～平成37年度に実施する事業

[長期]平成38年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業

[検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通①-03

地区：赤羽・赤羽岩淵・志茂駅周辺

項目	該当事業者	内容
1. 施設名、路線名	すべて	JR赤羽駅
2. 事業主体	すべて	東日本旅客鉄道株式会社
3. 事業区間	道路管理者	—
4. 道路延長 (m)	道路管理者	—
5. 所在地	建築物所有者・管理者等	赤羽1
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針	すべて	エレベーター（南口）や多機能トイレは設置済みであり、基本的なバリアフリー化は図られている。京浜東北線への可動式ホーム柵の整備に向けて工事中で平成29年3月使用開始予定となっている。今後も移動等円滑化基準及びバリアフリーガイドライン等に沿って整備を推進する。

7. 事業計画及び事業実施状況

北区バリアフリー基本構想【地区別構想 赤羽地区】※変更不可			事業計画の内容										事業実施状況							
番号	項目	事業内容	詳細な事業内容	規模		実施時期										実施に際し配慮すべき事項、 検討状況、変更点など				
				数量	単位	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38		継続	検討中	順次	
1	券売機等	車いす使用者に配慮した券売機等の設置		必要	箇所															更新工事等と併せて検討が必要
2	券売機等	車いす使用者やベビーカー使用者に配慮した設置間隔への改善及び両端の券売機への優先利用の案内表示の設置		必要	箇所															更新工事等と併せて検討が必要
3	改札	(南改札口) 幅広改札口の設置		1	台															更新工事等と併せて検討が必要
4	案内設備・情報のバリアフリー	音声案内や音声付触知案内図の設置		必要	箇所															更新工事等と併せて検討が必要
5	案内設備・情報のバリアフリー	わかりやすい案内表示の設置 (エレベーターの設置箇所や行き先の明確化、バリアフリー経路の明示、ピクトグラムを活用等)		必要	箇所															設置方法等について検討中
6	案内設備・情報のバリアフリー	(南改札口) 点字運賃表や点字案内図の設置位置の改善		必要	箇所															更新工事等と併せて検討が必要
7	案内設備・情報のバリアフリー	(南改札口) エレベーターの音声案内の改善		1	箇所															改善方法等について検討中
8	案内設備・情報のバリアフリー	筆談用具の設置及び案内の表示		2	箇所												✓			
9	人的対応・こころのバリアフリー	職員による案内やサポート、声かけなどの対応の充実	・「声かけ・サポート」運動の実施 ・サービス介助士の資格取得の推進	—	—												✓			

10	人的対応・ こころのバ リアフリー	駅や車両利用のマナー・ルール等の利用者への啓発	・駅構内、車内でのポス ター等による告知を実施	—	—		✓			
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法										
9. その他 現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等			事業の具体化や実施時期の決定に向けて、社内調整を進める必要がある。また、整備にあたっては引き続き区と協議のうえ推進していく。							

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]平成29年度～平成32年度に実施する事業 [中期]平成33年度～平成37年度に実施する事業

[長期]平成38年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業

[検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通①-04

地区：赤羽・赤羽岩淵・志茂駅周辺

項目		該当事業者	内容															
1. 施設名、路線名		すべて	東京メトロ赤羽岩淵駅															
2. 事業主体		すべて	東京地下鉄株式会社															
3. 事業区間		道路管理者	—															
4. 道路延長 (m)		道路管理者	—															
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	赤羽1-52-8															
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	1ルートへのエレベーターやホームドア及び多機能トイレの設置についてはすでに整備が完了している。今後は長期的にバリアフリー経路の複数ルートの確保などについて検討し、バリアフリー化を推進していく。															
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容										事業実施状況					
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 赤羽地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期										実施に際し配慮すべき事項、 検討状況、変更点など		
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38		継続	検討中
1	通路	エレベーターの増設 (複数ルート目の確保)	エレベーター整備	必要	箇所												✓	
2	通路	(ラチ外) スロープ勾配の緩和	駅改装工事	1	箇所												✓	
3	トイレ	フラッシュライト等の設置		必要	箇所												✓	
4	券売機等	車いす使用者が利用しやすい券売機・精算機への改善	駅改装工事	1	箇所												✓	
5	案内設備・情報のバリアフリー	わかりやすい案内表示の設置	平成28年度実施済	必要	箇所												✓	
6	案内設備・情報のバリアフリー	音声案内の設置	駅改装工事	必要	箇所												✓	
7	案内設備・情報のバリアフリー	バリアフリー化されていない経路(出入口)へのわかりやすい案内の表示	対応済み	47	箇所													
8	人的対応・こころのバリアフリー	職員研修の実施及び案内や情報提供、サポート等の対応の充実	駅社員への教育及び研修	1	回/年											✓		
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法																		
9. その他 現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等			エレベーターの増設等複数ルート目の確保にあたっては、用地買収を含めた長期的な検討が必要。															

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]平成29年度～平成32年度に実施する事業 [中期]平成33年度～平成37年度に実施する事業

[長期]平成38年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業

[検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通①-05

地区：赤羽・赤羽岩淵・志茂駅周辺

項目		該当事業者	内容																
1. 施設名、路線名		すべて	東京メトロ志茂駅																
2. 事業主体		すべて	東京地下鉄株式会社																
3. 事業区間		道路管理者	-																
4. 道路延長 (m)		道路管理者	-																
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	志茂2-1-18																
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	1ルートへのエレベーターやホームドア及び多機能トイレの設置についてはすでに整備が完了している。今後は長期的にバリアフリー経路の複数ルートの確保などについて検討し、バリアフリー化を推進していく。																
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容											事業実施状況					
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 赤羽地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期											実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など		
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	継続		検討中	順次
1	通路	出入口へのエレベーターの増設（複数ルート目の確保）	エレベーター整備	必要	箇所													✓	エレベーターの増設等複数ルート目の確保にあたっては、用地買収を含めた長期的な検討が必要。
2	通路	視覚障害者誘導用ブロックの改修（JIS規格化）	駅改装工事	320	m													✓	駅改装時に検討する
3	トイレ	フラッシュライト等の設置		必要	箇所													✓	仕様等を含め全体的な検討が必要
4	トイレ	多機能トイレの改修（仕様の統一など）	トイレリニューアル	1	箇所													✓	今後10年後以降に改修予定
5	トイレ	一般トイレの洗面台手すりの安全対策	トイレリニューアル	1	箇所													✓	今後10年後以降に改修予定
6	トイレ	一般トイレ内の段差の解消	トイレリニューアル	1	箇所													✓	今後10年後以降に改修予定
7	トイレ	一般トイレのJIS規格に適合したボタン配置への変更	トイレリニューアル	1	箇所													✓	今後10年後以降に改修予定
8	トイレ	一般トイレの便房への手すり設置及び案内表示	トイレリニューアル	1	箇所													✓	今後10年後以降に改修予定
9	券売機等	車いす使用者が利用しやすい券売機・精算機への改善	駅改装工事	1	箇所														駅改装時に検討する
10	券売機等	券売機前の視覚障害者誘導用ブロックの設置方法の改善	改修済	1	箇所														改修済み（バリアフリー基準通り）
11	改札	有人改札口への視覚障害者誘導用ブロックの設置	駅改装工事	必要	箇所													✓	駅改装時に検討する

12	案内設備・情報のバリアフリー	わかりやすい案内表示の設置	改修済	必要	箇所						✓			引き続きより分かりやすい案内表示について検討を進めます。
13	案内設備・情報のバリアフリー	音声案内の設置	駅改装工事	必要	箇所							✓		駅改装時に検討する
14	案内設備・情報のバリアフリー	運賃表の表示の改善	運賃表表示改修	1	箇所							✓		運賃表改定等の時に検討いたします。
15	案内設備・情報のバリアフリー	壁面のトイレ案内の表示内容改善	案内表示改良済	1	箇所									平成27年度実施
16	人的対応・こころのバリアフリー	職員研修の実施及び案内や情報提供、サポート等の対応の充実	駅社員への教育及び研修	1	回/年							✓		全駅社員への研修を毎年度実施し、お客様へのご案内向上を図ります。
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法														
9. その他 現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等			エレベーターの増設等複数ルート目の確保にあたっては、用地買収を含めた長期的な検討が必要。											

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]平成29年度～平成32年度に実施する事業 [中期]平成33年度～平成37年度に実施する事業
 [長期]平成38年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業
 [検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通②-01

地区：全体

項目		該当事業者	内容																	
1. 施設名、路線名		すべて	路線バス（都営バス）																	
2. 事業主体		すべて	東京都交通局																	
3. 事業区間		道路管理者	—																	
4. 道路延長（m）		道路管理者	—																	
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	—																	
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	都営バスでは、全車をノンステップ化するなど、積極的にバリアフリー化を推進している。今後も、バス停留所や車両の利便性・快適性を向上させるとともに、路線や運行の情報をよりわかりやすく提供することで、誰もが利用しやすい公共交通機関を目指す。																	
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容										事業実施状況							
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 赤羽地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期										実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など				
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38		継続	検討中	順次	
1	車両	より利用しやすい車両への代替	誰もがより利用しやすい車両への代替。	必要	両												✓			車両の仕様について、引き続き検討を進めていきます。
2	バス乗降場・バス停留所	ベンチ・上屋の設置や待合スペースの確保（道路管理者と連携）	ベンチ・上屋の設置。	必要	箇所													✓		設置可能箇所について、引き続き検討を進めていきます。
3	バス乗降場・バス停留所	正着しやすい構造への改良、視覚障害者誘導用ブロックの設置（道路管理者と連携）	安全性と利便性に配慮した停留所の設置。	必要	箇所													✓		道路管理者への働きかけを引き続き行っていきます。
4	案内設備・情報のバリアフリー	バス乗降場やバス停留所における案内の充実	案内表示のデザイン改良。多言語化。	必要	箇所													✓		設置可能箇所について、引き続き検討を進めていきます。
5	案内設備・情報のバリアフリー	バス接近表示システムの導入の促進	簡易型接近表示装置の設置。	必要	箇所													✓		設置可能箇所について、引き続き検討を進めていきます。
6	案内設備・情報のバリアフリー	筆談用具の設置及び案内の表示	筆談用具の設置を示す案内の改善。	—	—												✓			車内設備の更新等に合わせ、引き続き改善していきます。
7	人的対応・こころのバリアフリー	バス停留所への正着やニーリングの徹底	乗務員への定期的な指導。	—	—												✓			継続的な研修により、引き続き指導していきます。
8	人的対応・こころのバリアフリー	乗務員研修の実施及び乗務員による案内やサポートなどの対応の充実	乗務員への定期的な研修の実施。運行管理者による個別指導の実施。	—	—												✓			継続的な研修により、引き続き指導していきます。
9	人的対応・こころのバリアフリー	バス利用のマナー・ルール等について、利用者への啓発	車内ステッカーの設置。車内デジタルサイネージによるマナー啓発の実施。	—	—												✓			車内設備の改善等に合わせ、多様な手段で啓発していきます。
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法																				

9. その他

現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等

11	人的対応・ こころのバ リアフリー	バス停留所付近への駐車対策の検討（交通管理者と連携）	交通管理者の協力を受け、注意喚起のための立て看板など設置によるバス停周辺への駐停車対策を実施する。	必要	箇所		✓		交通管理者との連携及び協議が必須である。
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法									
9. その他 現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等			バス停留所のバリアフリー対応は道路構造が深く関係すると共に、道路状況（駐車車両等）に影響を受けるため、道路管理者・交通管理者との連携が不可欠である。バス車両もバリアフリー対応の深度化に伴い大型化しており、従前の構造ではバス停留所への正着ができないケースも発生しているため、道路管理者と連携して改善に努める必要がある。						